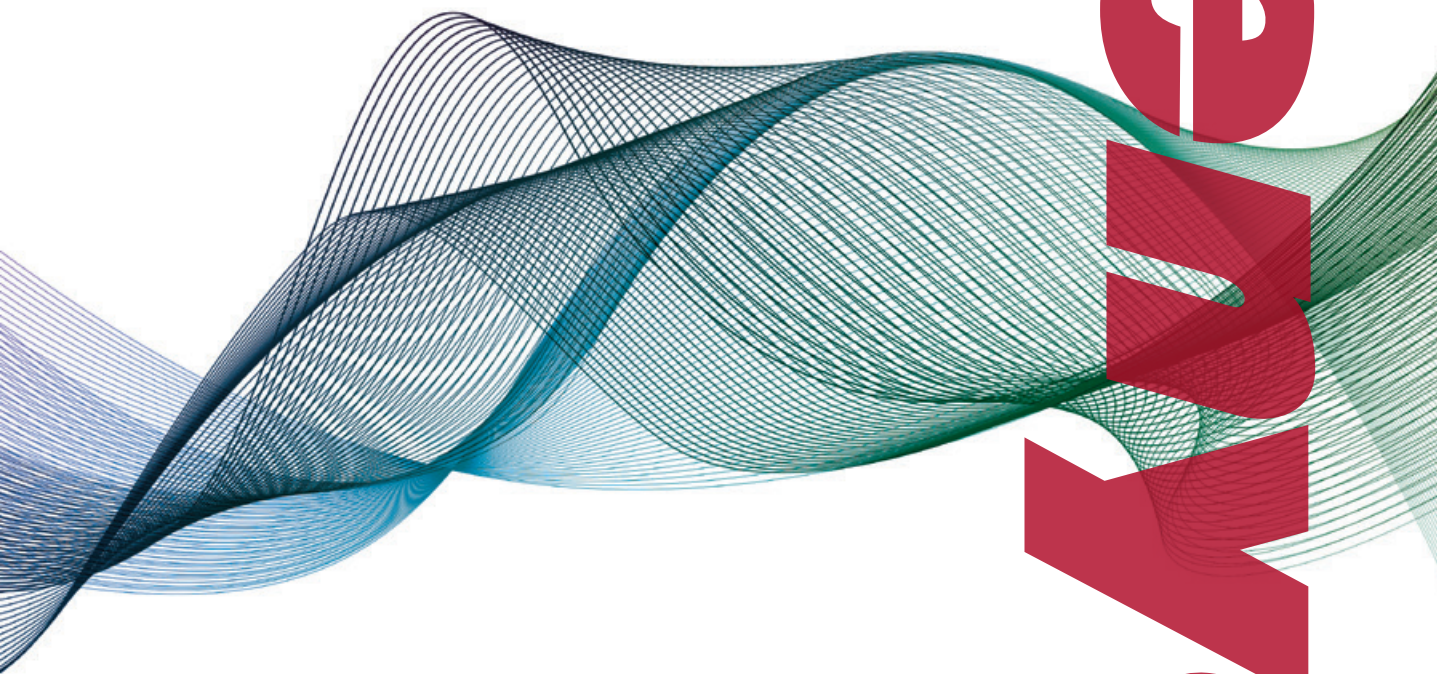


# 第72期 中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで



**Denyo**

**デンヨー株式会社**

【証券コード：6517】



採石場に設置されている常用発電機

## 目次

ごあいさつ…………… ②

連結決算…………… ③～④

製品別の概況（連結）…………… ⑤～⑥

ニュース…………… ⑦～⑧

株式の概況…………… ⑨

会社の概況…………… ⑩

## ごあいさつ

株主の皆様には、日頃より温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。  
当社第72期の中間報告書をお届けするにあたり、ごあいさつを申し上げます。

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益が底堅く推移し、雇用・所得環境の改善も継続するなど緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済は、米中貿易摩擦や中国経済の減速など先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、首都圏の再開発工事やインフラ再整備工事など建設需要は堅調に推移し、また、近年相次いで発生している災害の影響もあり、停電対策用の発電機に対する需要が増加しました。海外においては、米国市場の需要が引き続き好調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、多数の新製品を投入するとともに、各地で実機を用いた営業活動や生産体制の整備に注力してまいりました結果、売上高301億76百万円（前年同期比19.5%増）、営業利益26億49百万円（同84.6%増）、経常利益26億46百万円（同59.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益18億28百万円（同65.1%増）となりました。なお、関連会社において滞留債権に対する貸倒引当金を計上したことから持分法による投資損失1億67百万円を計上しております。

中間配当金につきましては、1株当たり普通配当金22円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、消費税増税の反動減や米中貿易摩擦の影響などが懸念されますが、国内の建設や防災・減災対策に係る需要は底堅く推移しており、米国市場も堅調に推移するものと予想しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、中期経営計画「Denyo2020」における2年目の各種施策を着実に実行し、業績の拡大を目指してまいります。

連結業績予想につきましては、2019年11月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はございません。

株主の皆様には、今後とも旧に倍するご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

2019年12月

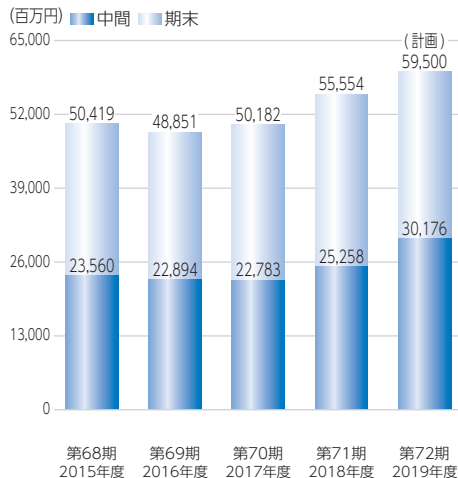


代表取締役社長

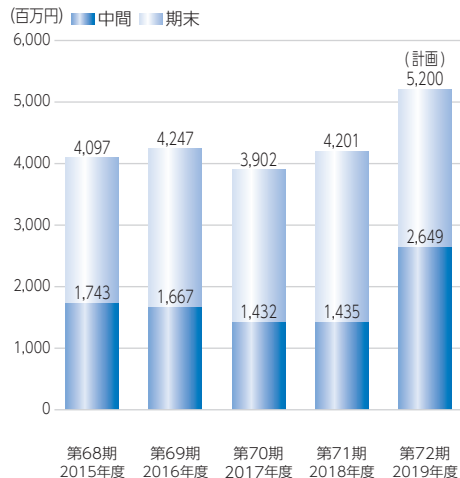
白鳥昌一

## グラフで見る四半期連結業績の推移

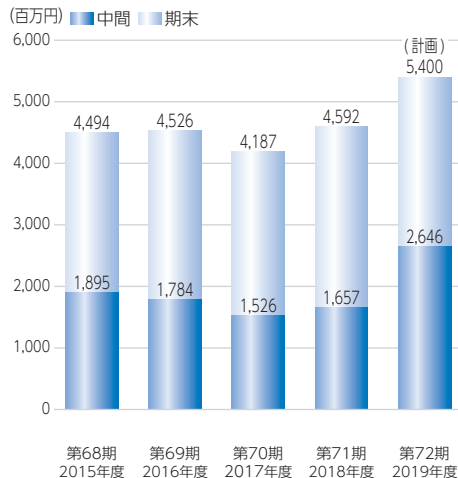
### 売上高



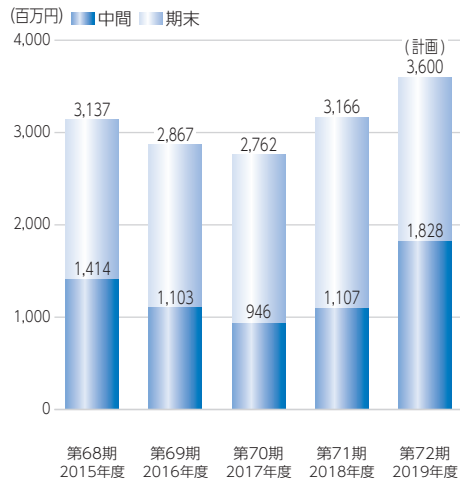
### 営業利益



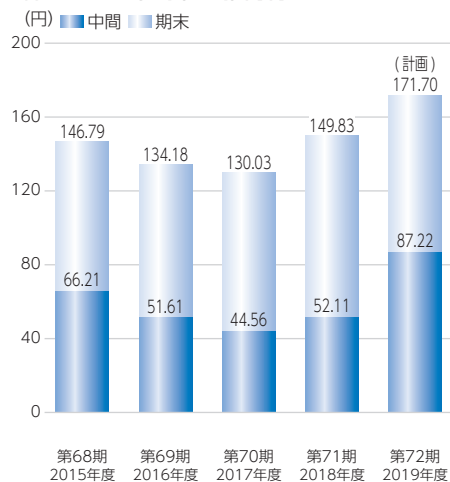
### 経常利益



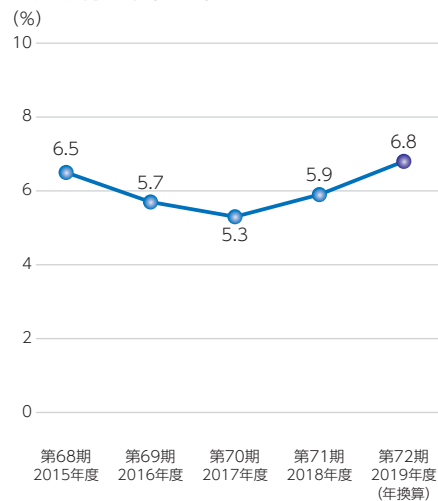
### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



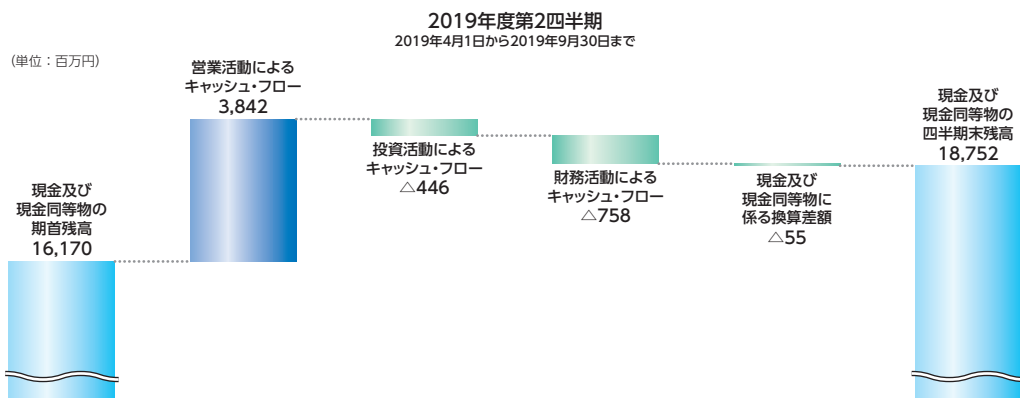
## 1 株当たり四半期(当期)純利益



## 自己資本利益率(ROE)



## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書



## ●発電機関連



（ディーゼルエンジン発電機 DCA-25LSKE-D2）

発電機関連では、米国向けが好調に推移し、国内向けは工事用の発電機のほか、近年相次いで発生した災害の影響もあり、停電対策用の発電機の出荷が増加しましたことから、売上高241億67百万円（前年同期比22.9%増）となりました。

## ●溶接機関連



（ガソリンエンジンTIG溶接機 GAT-155ES）

溶接機関連では、中近東向けが減少しましたが、国内向けが堅調な建設需要を背景に小型機の出荷が増加しましたことから、売上高24億34百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

## ●コンプレッサ関連



（ディーゼルエンジンコンプレッサ DAS-180LB）

コンプレッサ関連では、米国向けが堅調に推移しましたが、国内向けが減少しましたことから、売上高5億12百万円（前年同期比8.3%減）となりました。

## ●その他



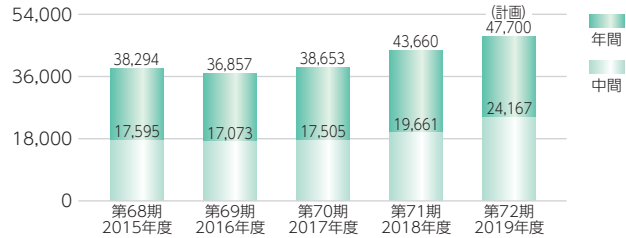
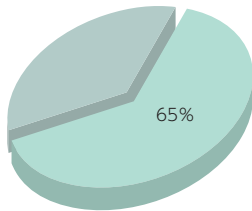
（自走式高所作業車 HW-450XC）

その他では、高所作業車や商品売上等の増加により売上高30億61百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

## ■製品別売上高の推移 (単位：百万円)

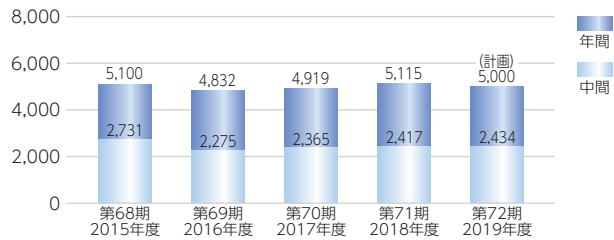
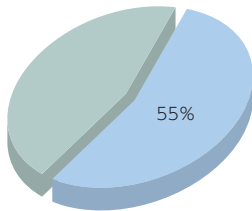
### ●発電機関連

国内市場占有率



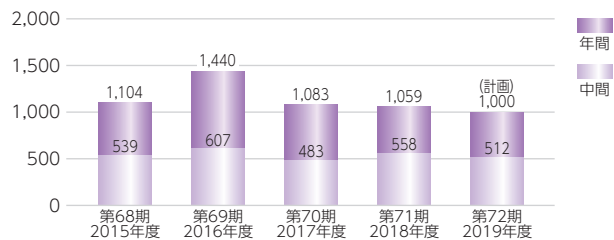
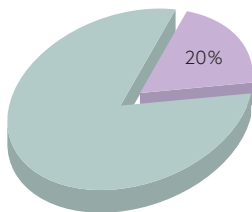
### ●溶接機関連

国内市場占有率

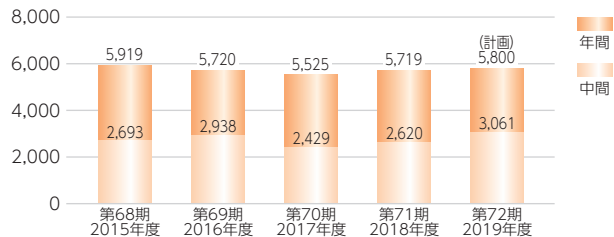


### ●コンプレッサ関連

国内市場占有率



### ●その他



(注) 国内市場占有率は当社調べによる。

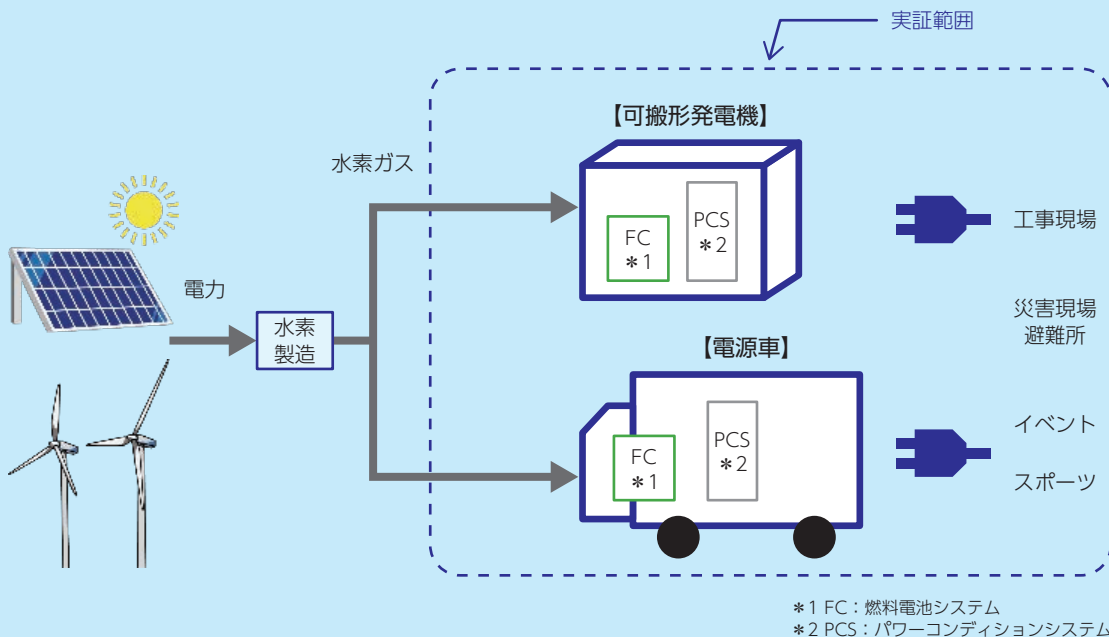
## 燃料電池式可搬形発電機と電源車への取り組み

デンヨーでは、環境省の「CO2排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業」の採択を得て、「燃料電池式可搬形発電装置と電源車の技術開発・実証」事業に他社と共同で取り組むことになりました。

燃料電池自動車（FCV）の一般販売が始まり、燃料である水素の供給を担う水素ステーションの整備が進められる中、可搬形発電機のトップメーカーとして、可搬形発電機および電源車の燃料電池化が、将来的な地球温暖化対策につながると考え、開発・実証に取り組むことにいたしました。

当社では、太陽光発電や風力発電といった再生可能エネルギーの電力から製造される水素を利用可能な、可搬形発電機や電源車用の燃料電池システムと、様々な負荷機器に対応可能なパワーコンディショナーを開発・実証することで、CO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献してまいります。

### 【本実証の概要】





## ■ 極超低騒音型 防災用自家発電装置のご紹介

デンヨーでは、グループ会社であるニシハツとともに、非常用発電機の開発と販売に力を入れています。

デパート・ホテル・病院・地下街などの不特定多数の人々が集まる建築物では、万一の災害に備えて、その用途や規模に応じてスプリンクラーや消火栓ポンプなどの防災設備が設置されています。

その非常用電源としてデンヨーの防災用自家発電装置が多数採用されています。

ニシハツが永年培ってきた防災用自家発電装置の技術力と、デンヨーが極超低騒音型発電機「DCA-USシリーズ」で培ってきた防音パッケージ技術を融合させた「極超低騒音型 防災用自家発電装置」は、その騒音値が1mの距離で65dBと、少し離れた場所では運転していることがわからない程の静かさです。

病院や介護施設、ホテル、住宅街にある施設など特に騒音への配慮が必要なお客様に最適な製品です。



DCA-25USGF



DCA-65USGF

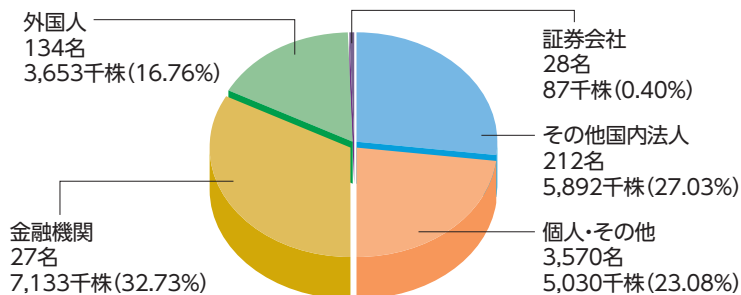
## 株式の概況 (2019年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 97,811,000株
- 発行済株式の総数 22,859,660株 (自己株式1,061,430株を含む)
- 株主数 3,972名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
株式会社久栄	1,417千株	6.50%
日本スタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,391	6.38
みずほ信託銀行株式会社	1,088	4.99
第一生命保険株式会社	872	4.00
資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口)	776	3.56
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	708	3.25
デーンヨ一親栄会	621	2.84
株式会社鶴見製作所	543	2.49
株式会社三菱UFJ銀行	540	2.47
株式会社クボタ	500	2.29

- (注) 1. みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社の所有株式数1,088千株は、株式会社みずほ銀行が退職給付信託の財産として拠出しており、その議決権行使の指図権は同行が留保しております。
2. 当社は従業員の福利厚生サービスとして自社の株式を給付する、「株式給付信託 (J-ESOP)」および当社取締役に対する株式報酬制度「取締役株式給付制度」として「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、これらの信託の受託者であるみずほ信託銀行株式会社から再信託を受けた資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口) が当社株式776千株を保有しております。
3. 当社は自己株式を1,061千株 (所有比率4.64%) 保有しておりますが、議決権がないため上記の大株主より除外しております。

### ○所有者別株式分布状況



## 会社の概況 (2019年9月30日現在)

商号	デンヨー株式会社
創立	1948年7月2日
本社	東京都中央区日本橋堀留町2丁目8番5号
事業所	全国21ヵ所
資本金	1,954百万円
従業員	582名(連結子会社を含めた従業員1,359名)
営業種目	下記製品の製造ならびに販売 発電機：エンジン発電機、定置形発電機、交流発電機本体 溶接機：エンジン溶接機、溶接用発電機本体、特殊溶接装置、溶接用治具装置 コンプレッサ：エンジンコンプレッサ、モータコンプレッサ その他：水関連機器、高所作業車、建設機械、部品および修理、その他

### 主要な連結子会社および持分法適用関連会社の名称

#### ○主要な連結子会社

デンヨー興産株式会社  
ニシハツ株式会社  
デンヨー アメリカ コーポレーション  
デンヨー マニュファクチュアリング コーポレーション  
デンヨー ユナイテッド マシナリー PTE.LTD.  
デンヨー ヨーロッパ B.V.  
デンヨー ベトナム CO.,LTD.  
P.T.デイン プリマ ジェネレーター

#### ○持分法適用関連会社

新日本建販株式会社

### 取締役および監査役

代表取締役社長	白鳥昌一	取締役執行役員	吉永隆法	常勤監査役	廣井亨
代表取締役副社長執行役員	江藤陽二	取締役執行役員	山田正雄	社外監査役	山田昭子
取締役相談役	久保山英明	社外取締役	高田晴仁	社外監査役	山上圭子
取締役専務執行役員	水野恭男	社外取締役	武山芳夫		
取締役常務執行役員	兔澤俊哉	常勤監査役	杉山勝		

### 執行役員

上席執行役員	山田康弘	執行役員	木村千代樹	執行役員	石倉克巳
上席執行役員	田辺誠	執行役員	島津利明	執行役員	蝶勢昇
上席執行役員	森山兼作	執行役員	布上幸夫		
上席執行役員	野中美智夫	執行役員	港正一		



## 株主メモ

---

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会の基準日	3月31日
期末配当の基準日	3月31日
中間配当の基準日	9月30日
単元株式数	100株
公告方法	日本経済新聞に掲載する
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地
郵便物送付先	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎ 0120-49-7009 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

---

当社ホームページ：<http://www.denyo.co.jp>

### ・住所変更・単元未満株の買取等のお申出先について

お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

### ・未支払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

### ・「配当金計算書」について

配当金を銀行等口座振込（株式数比例配分方式を除きます。）または配当金領収証にてお受取りの場合、お支払いの際ご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、株式数比例配分方式を選択されている株主様におかれましては、お取引の証券会社等にご確認ください。